



発行／津山市ごみゼロ新聞編集委員会 TEL／0868-32-2203

収集日や分別方法を調べるアプリ「さんあ〜る」始めました！

「今日は何ごみの日だろう？」「このごみはどうやって分別するの？」と迷ったことはありませんか。市では、そんな時に役立つ情報をスマートフォンやタブレット端末で簡単に確認できる「ごみ分別アプリ「さんあ〜る」」の配信を始めました！

主な機能



その1

お住まいの地区(町内会名)を設定すると、ごみの収集日をお知らせします

その2

ごみの分別方法を簡単に検索できます

スプレー缶	
分別区分	
資源ごみ	
注意事項	
必ず使い切ること	

利用方法

iPhone と iPad は App Store、
 アンドロイド端末は Google Play
 を開き、各ストアより
 「さんあ〜る」で検索しダウンロード
 してください。

※ 右記の2次元コードでもダウンロード
 できます。

iPhone・iPad
 の方



アンドロイド
 端末の方



その他の機能

- ・市からのごみに関する最新情報が届きます。
- ・ごみに関連したクイズコーナー（かなりの難問です！）
 日頃のごみ出し時にぜひご活用ください。



※ アプリは無料ですが
 通信料は利用者の
 負担となります。

事業所のごみ きちんと分別していますか？

～ 事業所訪問編 ～

津山圏域クリーンセンターで 事業所から出る可燃ごみの組成調査を行った際に、段ボール等のリサイクルできる紙ごみが大量に混入していることがわかりました。

皆さんの職場では、ごみの分別はちゃんとできていますか？

今回は、SDGsの取組みを進めている株式会社マルイさんを訪問し、事業所内のごみの分別とリサイクル(資源化)の様子取材してきました。

ほんと！

事業所内の分別区分は28品目

ひゃあ...

株式会社マルイ 鈴木さん



株式会社マルイでは、環境への取組に力を入れています。
事業所内のごみは28の品目で分別し、大部分をリサイクルしています。
分別品目は生ごみ、段ボール、発泡スチロールなど細かく設定し、
ごみとして捨てているものはほとんどありません。



実際のごみ置き場の様子



事業所内のごみを28品目にも分別しているんだね。
ごみ置き場の中もきれいに片付けられているし、
そんなにたくさんの種類に分別ができるんだ！

でも私たちの事業所で
こんなにたくさんの分別が
できるかな・・・



リサイクルしようという意識付けが大事です！
まずは段ボール等の紙類を、資源ごみとして分別する
ことから始めてみたらどうでしょう！



プラスチック資源循環促進法

が施行されました（令和4年4月1日）

■海洋プラスチックごみによる環境汚染やプラスチック製品を作る過程で排出される二酸化炭素（CO2）による気候変動が問題になっています。この法律はプラスチックの使用を減らし、資源として循環（リサイクル）を推進することを目的としています。

■私たちの生活にどんな影響があるのでしょうか？



生ごみ処理機器 購入補助制度について

市では、家庭から排出される生ごみの減量を目的に、生ごみ処理機器の購入を補助しています。

令和3年度生ごみ処理機器設置事業補助金制度では、外出自粛等の影響で家庭内で過ごす時間も増えたためか、多くの購入補助の申請がありました。

令和3年度実績			令和2年度実績		
コンポスト	・・・	91個	コンポスト	・・・	113個
ぼかし容器	・・・	23セット	ぼかし容器	・・・	17セット
電気式処理機	・・・	64台	電気式処理機	・・・	40台

令和4年度生ごみ処理機器 購入補助

今年度も市では下記の通り、生ごみ処理機器の購入を補助しています。生ごみの減量にぜひご協力ください。

生ごみ処理機器		補助限度	補助金額等
コンポスト (容量 130L)	庭や畑に置き、生ごみと土を交互に入れ堆肥にします。	1世帯につき 2個以内	1個 2,900円
ぼかし処理容器 (容量 20L)	軒下などに置き、生ごみにぼかしをかけて堆肥にします。	1世帯につき 2セット以内 (2個で1セット)	1セット 2,900円
電気式処理機	生ごみを温風で乾燥する乾燥式と、微生物が分解するバイオ式があります。	1住居につき 1機	購入金額の1/2 (上限3万円)

※補助の決まり（要件）があります。

- ・過去5年以内に同じ補助を受けていないこと。
- ・市税等に滞納がないこと。等

※必ず、購入前に電話で申し込みをしてください。

申請書類をお送りいたします。

※予算の上限に達し次第、令和4年度の補助は終了します。

申し込み先

津山市環境事業課 3R推進係 TEL：32-2203



情報掲示板

ごみの分別・出し方の出前講座

市ではごみの正しい分別の仕方について、出前講座を行っています。

少人数でも、屋外でも簡単な講習会を開催しますので、お気軽にご相談ください。

**ごみゼロ新聞へのご意見・
ご要望をお寄せください。**

『津山市ごみゼロ新聞編集委員会』

津山市環境事業課3R推進係 Tel 32-2203 Fax 23-7055

E-mail: gomizero@city.tsuyama.lg.jp

